

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立第十二中学校 校長 上岡 祥邦

1 学校教育目標

人権尊重の精神を基調とし、広い視野と深い知識、思いやりの心と規範意識をもった、心身ともに健康な中学生の育成
 生徒行動指針「自ら学ぶ 思いやる 鍛える」

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 読書の楽しさを教え、読書に親しむ態度を育てる。
- ② 豊かな心を養い、広い視野に立って考える力を育成する。
- ③ 学校図書館の情報を効果的に活用し、自ら考え課題を解決する態度を養う。
- ④ 学校図書館を活用し、自分を表現できる生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊(蔵書基準冊数 冊)／ 蔵書率 % (元年度末 %)					② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊				
	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	4.6 %	2.2 %	9 %	9 %	7 %	6 %	0.6 %	3.4 %	3.6 %	54.2 %
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、毎日昼休みから17時まで (前年度からの変更 <u>あり</u> なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 6冊 (前年度：3.1冊)									
	③ 学校図書館利用率 1226% (前年度：596%)									

(令和4年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 13,000 冊 (蔵書基準冊数 10,160 冊) / 蔵書率 128%					② 新規購入図書 585 冊 / 廃棄図書 2217 冊 / 増減冊数 1632 冊				
	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2.8	2.7	8.8	8.8	8.3	4.1	2.1	9.0	4.1	47.4
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：13:00～17:00 (前年度からの変更 <u>あり</u> なし)									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 4.6 冊 (前年度末：6.0 冊)									
	③ 学校図書館利用率 1474% (前年度末：1226%)									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 読書を楽しもうとする態度を養い、図書館に通う習慣をつける。
	② 図書館の基本的な利用の仕方・調べ方を身に付ける。
	③ 読書を通して豊かな心を育てる。

今年度の成果目標

達成基準

- ① 学校図書館のきまりや仕組みを知る。
- ② 昼休みの時間等、学校図書館を活用して、読書ができる。

- ① 第1学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比7%増
- ② 学校図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100%

目標達成状況

- ① 貸し出し平均冊数前年度比11%増
- ② 学校図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100%

第2学年	① 読書の幅を広げ、進んで読もうとする態度を身に付ける。 ② 進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。 ③ 読書を通して豊かな心を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、必要に応じて学校図書館を活用することができる。 ② 昼休みの時間等、学校図書館を活用して、読書を行うことができる。		① 第2学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比8%増 ② 探求授業の授業を各学級1回以上実施する。
目標達成状況		
①第2学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比40%減 ②探求授業の授業を各学級1回実施		
第3学年	① 適切な読み物を選んで読もうとする習慣を身に付ける。 ② 積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、適切に活用できるようにする。 ③ 読書を通して広い視野を身に付けさせると共に、豊かな心を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、よりよい仕組みについて考えたり、話し合ったりすることができる。 ② 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。		① 第3学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ②探求授業の授業を各学級2回以上実施する。
目標達成状況		
① 第3学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比40%減 ②探求授業の授業を各学級1回実施		

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ① 古い除籍しないといけない図書が多く、随時除籍データ入力、本の除籍処理作業、などの処理を行う。 ② 新規購入図書の購入計画は1月下旬までに随時行い、登録作業は3月下旬までに随時行う。	① 除籍対象図書の除籍は全て処理した。 ② 新規購入図書の揃中は1月下旬までに行い、登録作業は2月中で完了した。
【学校図書館支援員との連携・協働】 ① 学校図書館オリエンテーションの実施や生徒会朝礼での本紹介等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 ③ めざせ1万ページやしおりキャンペーン等、生徒が主体的に読書活動取り組める環境に努める。	① コロナ禍を考慮し、オリエンテーションは学年の教室で実施した。 ② 調べ学習において学年担当教諭と情報交換を行い、資料の提供ができた。しおりキャンペーン、さくらキャンペーン等が実施できた。
【その他】 ① 年度末の貸出返却率が100%となるように取り組む。 ② 調べ学習等で学校図書館だけでなく足立区の図書館を積極的に活用していく。	① 1月から3月にかけての督促を強化した。 ② 公教図書館の図書を団体貸し出しカードを作成した。

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

図書担当教諭と学校図書館支援員が協力しながら読書活動の推進に取り組んだ。その成果として、学校図書館利用率が増え、読書に親しむ生徒の数が昨年度よりも増えた。調べ学習において学校図書館を活用して探究活動を進め自分の考えを表現する力を育成することが出来つつある。

一方で、学校図書館を全く利用しない生徒も一定数いるため、読書に興味の無い生徒たちに対しての、読書の面白さを伝えていく効果的な方法を図書館担当教員と協力して検討していく必要がある。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

学校図書館資料の整理や更新及び館内の展示や掲示の充実を図り生徒がより利用しやすい学校図書館環境を整備ができています。

教職員への周知や学校図書館のもつ「読書センター」「学習センター」「情報センター」の機能向上と生徒への周知活動を行い、心の拠り所としても発信を充実させて欲しい。